

小倉貴久子のシリーズコンサート『フォルテピアノの世界』  
さまざまな時代や地域で生まれた作品を当時のフォルテピアノで  
楽しいトークとともにお届けします！

Kikuko Ogura  
Il mondo del fortepiano



第19回

小倉貴久子

# フォルテピアノ の世界

モーツァルトの  
ヴァイオリンソナタ  
～愉悦と洒脱～



モーツァルト

Wolfgang Amadeus Mozart  
1756-1791

ヴァイオリン 寺神戸 亮

フォルテピアノ 小倉貴久子

W.A.モーツァルト

クラヴィーアとヴァイオリンのためのソナタ  
ハ長調 K.303、ホ短調 K.304、変ロ長調 K.378、  
ト長調 K.379、変ロ長調 K.454



Ryo Terakado

寺神戸亮



ヴァルター  
Anton Walter

2027 3月10日 水

18:45開演 (18:15開場)

全席指定 4,500円

U-25 2,500円

※U-25は、25歳以下限定のチケットです。  
入場時に生年月日がわかるものをご提示ください。  
※未就学児の入場はご遠慮ください。

◎会場

豊洲シビックセンターホール

東京メトロ有楽町線「豊洲」駅下車7番出口より徒歩2分  
新交通ゆかりめ「豊洲」駅下車改札フロア直結  
※駐車場の台数が少ないため、ご来場には公共交通機関をご利用ください  
東京都江東区豊洲2-18 豊洲シビックセンター5階  
<https://www.kcf.or.jp/toyosu/>

◆後援

日本モーツァルト協会／日本モーツァルト愛好会  
（一社）全日本ピアノ指導者協会（ビティナ）  
／東京藝術大学音楽学部同声会

〔チケット発売・お問い合わせ〕

メヌエット・デア・フリューゲル（主催）  
[mdf-ks@piano.zaq.jp](mailto:mdf-ks@piano.zaq.jp)  
TEL 048-688-4921  
<https://mdf-ks.com>

〔チケット発売〕

イープラス <https://eplus.jp>

小倉貴久子の最新情報は  
[mdf-ks.com](https://mdf-ks.com)



モーツァルトはクラヴィアが得意だったことで知られていますが、ヴァイオリンの名手でもありました。父レオポルトはモーツァルトが生まれた年に音楽理論、演奏法についての書物『ヴァイオリン奏法』を出版。そのようなスペシャリストに音楽教育を受けたヴォルフガングは、バロック時代の「通奏低音付きヴァイオリンソナタ」、またはフランスで流行っていた「ヴァイオリン伴奏付きクラヴィアソナタ」という、片方の楽器が伴奏者となる形式から、ふたつの楽器が対等なデュオソナタとしてのヴァイオリンソナタへの道を開いていきます。

マンハイムで書いた、明るくのびやかなアダージョとドキドキワクワクのモルト・アレグロが交互に、まるで場面が急転換するように現れるハ長調 K.303の第1楽章。深い哀しみが芸術的に昇華された不朽の名作、ホ短調 K.304。ウィーン移住後、最初に出版したソナタ集からは、音楽ファンを虜にする仕掛け満載の変ロ長調 K.378と、美しい輝きと情熱にあふれるト長調 K.379。モーツァルト親子が絶賛したイタリアのヴァイオリン奏者レジーナ・ストリーナザッキとの共演のために作曲した充実の変ロ長調 K.454。モーツァルト激動の6年間の中で書かれたヴァイオリンソナタは、オペラ作曲家ならではの、個性豊かなキャラクターが登場する楽しいコメディ、または心の奥深く染み入る感動など、様々なドラマが繰り広げられます。

国際的ヴァイオリン奏者として、そしてオペラ指揮者としての人気も高い寺神戸亮さんと、モーツァルトの魅力に迫ります。



小倉貴久子 フォルテピアノ  
Kikuko Ogura

東京藝術大学を経て同大学大学院ピアノ科修了。アムステルダム音楽院を特別栄誉賞付き首席卒業。日本モーツァルト音楽コンクールピアノ部門第1位。ブルージュ国際音楽コンクールアンサンブル部門及びフォルテピアノ部門で第1位と絶賛賞受賞。50点以上リリースのCDの多くが推薦盤や特選盤に選ばれている。著書に『ピアノの歴史』『ピアノと友だちになる50の方法（音楽史）』。文化庁芸術祭レコード部門〈大賞〉、ミュージック・ペンクラブ音楽賞、JNTG音楽賞、下総院一音楽賞受賞。東京藝術大学、東京音楽大学講師。日本ベートーヴェンクワイア理事。



寺神戸亮 ヴァイオリン  
Ryo Terakado

桐朋学園大学を首席卒業。日本音楽コンクール第3位。東京フィル最年少コンサートマスターを経てデン・ハーグ王立音楽院に留学。レザール・フロリサン、ラ・プティット・バンドなど欧州を代表する古楽器アンサンブルのコンマスを務任。現在パッサ・コレギウム・ジャパン・コンサートマスター。1995年「北とぴあ国際音楽祭」で指揮デビュー以降、バロック・オペラに精通した貴重な存在として活躍。ライブ・ヴィ・パッサ・コンクール審査員等を務める。デン・ハーグ王立音楽院、桐朋学園大学特任教授。ベルギー在住。

第20回  
予告

ベートーヴェンのピアノ協奏曲  
～若きベートーヴェンの情熱～

フォルテピアノ 小倉貴久子

コンサートマスター 白井圭

L'Orchestra del mondo del fortepiano



ベートーヴェン



ヴァルター

L.v.ベートーヴェン

ピアノ協奏曲 変ホ長調 Wo04 (0番)

ピアノ協奏曲 第1番 ハ長調 op.15

ピアノ協奏曲 第2番 変ロ長調 op.19



小倉貴久子 白井圭

第20回は、ベートーヴェン没後200年を記念して、ベートーヴェンピアノ協奏曲祭りです！  
ボン時代に作曲した変ホ長調Wo04(0番)。ボン時代から構想のあった第2番 変ロ長調 op.19。ウィーン楽壇デビューとなった自信作の第1番 ハ長調 op.15の若きベートーヴェンの情熱がほとばしる協奏曲3曲を、コンサートマスター白井圭さん率いるピリオド室内オーケストラとお届けします。

2027年7月3日(土) 14:00 開演  
TOPPANホール

第20回公演のチケットは第19回公演(3月10日)のロビーで先行発売！

先行発売に限り500円引きでチケットをお買い求めいただけます。

メヌエット・デア・フリーゲルのInstagram  
instagram.com/mdf\_kikuko

